

「おはようございます。」



4月7日(木)から、おはようゲートでは朝のあいさつが飛び交うようになりました。

6年生が早めに登校して正門前に立ち、「おはようございます。」と呼びかけているのです。

以前も行われていた朝のあいさつですが、コロナ禍のため控えていた活動です。1組と2組が隔週で正門に集まり、元気な声を響かせています。

大きな声で、けれど決して怒鳴り声にならないように気を付けながら、相手の目を見て気持ちのよいあいさつを心がけています。最初こそ照れもあったようですが、最近は正門前を通る地域の方にも気持ちよくあいさつをしています。あいさつを返してくださる地域の方も多くいらっしゃって、とても嬉しい気持ちになります。以前を知っている保護者の方からも、「懐かしい光景ですね。ずっとできなかったのですから。」とお話しいただきました。

この朝の光景を、続けていきたいと思えます。

こどもの日にちなんだ

5月2日(火)の給食メニューは、「中華ちまき・もやしときゅうりのサラダ・ちんげん菜と卵のスープ・牛乳」でした。

ちまきは、餅米やうるち米、米粉などで作った餅、もしくは餅米を三角形に形作り、笹などの「ちまきの葉」で包み、イグサなどで結んだ食品です。葉ごと加熱して、その葉をむいていただきます。ちまきには、邪気を払い子供が健康に育ってほしいという願いが込められています。

端午の節句(こどもの日)にちなんだ給食です。錦糸小の子供たちが、みんな、健やかに成長しますように。

